

# 万葉集の植物 —サクラと「万葉の庭」の植物を中心に

高志の国文学館「万葉の庭」では、1300年前の伴家持の時代に万葉集で読まれたカタカゴやオミナエシなどの可憐な草花やツママ、ヤマザクラなどの草木を植栽しております。その植物の魅力を富山県中央植物園の学芸員がお話しします。



日時 令和7年**2月11日**(火・祝)  
14:00~15:30(受付開始13:30)

定員 **先着100名**\*参加無料、申込必要

【申込方法】電話・FAX・Web申込フォームにて、氏名、電話番号を当館までお知らせください。定員に達し次第募集を終了します。FAXでのお申込で、定員に達している場合のみ当館からご連絡いたします。

申込フォーム▶



<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=DGtbnq2o>

会場 **高志の国文学館 研修室101**

講師 **大原隆明** 氏

富山県中央植物園  
企画情報課長補佐

植物分類学が専門。  
サクラの野生種、栽培品種の分類を行っています。



高志の国 文学館

KOSHINOKUNI Museum of Literature

〒930-0095 富山市舟橋南町2-22

TEL 076-431-5492 FAX 076-431-5490

心にたっぷり、栄養補給!



館長 室井 滋

